

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 368
令和4(2022)年2月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

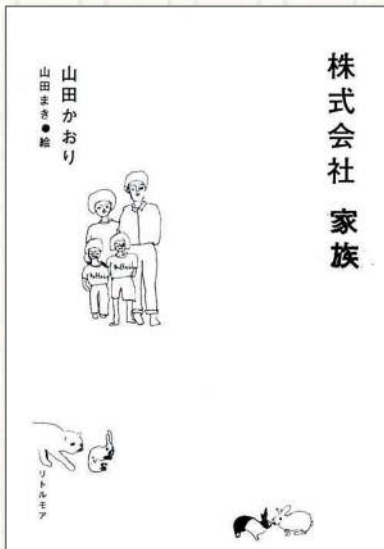
尼崎と作家たち 第24回

山田 かおり (やまだ・かおり) ファッションデザイナー

1974年、尼崎市生まれ。

京都芸術短期大学(現・京都芸術大学)ファッション科卒業。1998年にファッションブランド「QFD」を立ち上げ、CM・映画・舞台等に衣装の提供を行う。

「QFD」ホームページのブログで日常や家族のことを綴り、2010年にエッセイ集『株式会社家族』として出版。2012年には、続編にあたる『株式会社家族 私も父さんに認めてもらいたい篇』が刊行される。いずれも挿絵は妹でイラストレーターの山田まきが担当。



作品介绍

「株式会社 家族」 リトル・モア 2010年発行

ファッションデザイナーの著者を「会社員でない=ニート」と思い込んでいる父、ぼろぼろの状態の犬や猫を拾ってくる母、結婚が決まったのに著者(姉)デザインのウェディングドレスは頼もうとしない妹——。

尼崎市出身のデザイナーが自身の家族について綴る、笑いど元気にあふれたエッセイ。嘘みtainな日常に思わずクスッと笑えます。

結果発表

ビブリオバトル尼崎 天下統一への戦い 令和4年 初戦開催!!

テーマ「全国の人に紹介したい本」

『N』 道尾 秀介／著

『エミリの小さな包丁』 森沢 明夫／著

『烏は主を選ばない』 阿部 智里／著

『北里柴三郎 学習漫画世界の伝記』 おおつき べるの／画

『心をつかむ話し方 うまい先生へたな先生』 関根 正明／著

優勝者チャンプ本は『N』に
決定しました。

全国大会予選会での活躍を
お祈りします!

ビブリオバトルとは本の紹介コミュニケーションゲーム。各発表者(バトルー)が5分間の持ち時間内に自分のお薦めする本について熱く語り、最後に観覧者が「どの本が一番読みたくなったか」を基準にチャンプ本を決めます。1月22日(土)、中央図書館で「天下統一への戦い」を開催し、今回の優勝者は全国大会の予選会への出場権を獲得されました。

Youtubeで2021年10月に実施した「ビブリオバトル秋の陣」を公開中!
今回のイベントの様様も近日公開予定です。

◆公開のアドレスはこちら→ <https://www.youtube.com/watch?v=ueUvIpu040w>



第166回 芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました!

芥川賞

すなかわ ぶんじ
砂川 文次『ブラックボックス』

(「群像 2021年8月号」掲載)

直木賞

いまむら しょうご
今村 翔吾『塞王の楯(さいおうのたて)』

よねざわ ほのぶ
米澤 穂信『黒牢城(こくろうじょう)』

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第21回

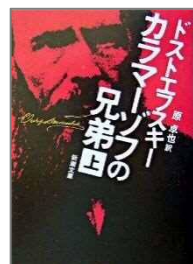
尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げる
リレー企画です。高須 光聖さん(放送作家)から推薦された次の方は…



よねだ てつじ (公益社団法人
米田 哲二さん 関西二期会 理事長)

『カラマーゾフの兄弟』

ドストエフスキー／著 原 卓也／訳 (新潮社 1978年刊)



お勧めしたい本は高校卒業後の浪人時代に読んだロシアの文豪ドストエフスキーの「カラマーゾフの兄弟」です。「カラマーゾフの兄弟」は一見難しそうですが、夜を徹しても読み続けてしまうほど引き込まれる作品です。人間の根源的な深い問題、愛憎、嫉妬、罪に対する赦し、神についての問題提起があり、神は存在するか否か、存在するならばなぜ悪がはびこるのか、なぜ争いが無くならないのか、等々。ともかく素晴らしい言葉、思想に出会える小説です。世界を代表する大作品だと思います。

今回は、タレントのじゅんいちダビッドソンさんです。お楽しみに!

レファレンス室から

～新刊紹介～

『文豪墓碑大事典』

(東京堂出版)2020年8月発行



明治17年から平成31年に没した、文学者・歌人・詩人・哲学者・研究者・評論家など約1800人の文筆家の経歴、墓碑の場所、写真などを年代順に収録。没時の詳細な様子などは、その典拠も明記されており、信頼性の高い読み応えある文学事典となっています。

この資料は3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

聖徳太子の干支を知りたい。



『日本人物レファレンス事典 皇族・貴族編』(日外アソシエーツ)にて聖徳太子の項を確認すると各種事典に掲載されている聖徳太子の生年は「敏達天皇3(574)年」か、「?年」となっています。『日本暦日原典』(雄山閣出版)にて、敏達天皇3(574)年の干支は甲午(きのえうま)であることが確認できました。『世界大百科事典13』(平凡社)にも、聖徳太子の生年は《上宮聖徳法王帝説》に甲午574年とあるが、確かではない、との記述がありました。



レオナルド・ダ・ヴィンチ 素描集と解剖手稿

～生誕570年記念～

常設ミニ展示

今年の4月15日は、“万能の天才”と称されたレオナルド・ダ・ヴィンチの生誕570年にあたります。そこで今回の展示では、図書館が所蔵する貴重書の「素描画」や「解剖手稿」の紹介とともに、その仕事や生涯について知ることができる資料を集めました。

期間：1月28日(金)～3月30日(水) 場所：2階 エントランス

こんな本 入りました

～一般室の本棚から～

『ドードーをめぐる堂々めぐり』

川端 裕人/著 (岩波書店)



『不思議の国のアリス』などにも登場する絶滅鳥ドードーが、江戸時代初期に来日していた!?その足跡を追って、たどり着いた先とは…。生命と歴史を旅する1冊です。

『われらが痛みの鏡 上・下』

ピエール・ルメートル/著 平岡 敦/訳 (早川書房)



『天国でまた会おう』『炎の色』に続く歴史ミステリ三部作、完結編。1940年頃のパリを舞台に、数奇な運命に翻弄される人々の姿を描いた傑作。

2月の図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

開館時間 **9:00～20:00**

※ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 2月1日(火) 午後2時～3時

(毎月第1火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 『ぬくい山のきつね』 最上 一平/作

※次回は3月1日(火)です。



◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

●コアラくらぶ

11:00～11:20 0～3歳と保護者



詳細はホームページまたは子ども向け図書館日より
「本と友だち」をご覧ください

感染拡大防止対策にご協力ください。

図書館では、感染拡大防止に努めながら図書サービスを実施しています。

ご利用に際しましては、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆ 発熱または風邪の症状がある方は、来館をご遠慮ください。
- ◆ 来館の際にはマスクを着用し、咳エチケットの徹底と手指の消毒をお願いします。
- ◆ ご用がお済みになり次第、ご帰宅をお願いします。
- ◆ 館内で食事はできません。
- ◆ 館内の滞在人数が一定数を超えた場合は、入場制限を行うことがあります。

担当者のつぶやき

バレンタインデーを前に、あちらこちらで美味しそうなチョコレートの誘惑につられています。百貨店のフェアで吟味しようか、近くのケーキ屋さんで去年買い逃したチョコレートを買おうか悩み中です。(H.S)



3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



あまがさきしりつちゅうおうとしょかん
〒660-0826

あまがさきし きたじょうない27ばんち
電話 (06)6481-5244

ファックス (06)6481-2142

図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

あいているじかん

火～土ようび あさ9じ～よる8じ

日・しゅくじつ あさ9じ～ゆうがた5じ15ふん



令和4年

2月



今月のテーマ **北京オリンピック**



てんじ ミニ展示のおしらせ

2月3日は節分
オニの本



2月14日はバレンタインデー
スイーツの本



2月は食育月間
食育の本



「おにろうのおつかい」
尾崎 玄一郎/文
尾崎 由紀菜/文
(楷成社)



「せつぶんセブン」
もとした いづみ/文
(世界文化社)



「ショコラータはかせと
しあわせの
ポンボンショコラ」
小山 進/文
(フレーベル館)



「チョコリと
チョコレートの魔女」
こばやし ゆかこ/文
(岩崎書店)



「食卓から
SDGsをかんがえよう！ 3
食育でSDGsが
見えてくる」
こどもくらぶ/編
(岩崎書店)



「おこめをつくる
のうぶののぶさん」
室井 さと子/文
(新日本出版社)

よそかい
読み初め会へのごさなか、
ありがとうございました！





へきん 2022年北京オリンピック



2月4日から20日まで、北京冬季オリンピックがひらかれます。

冬しかできないスポーツのさいてんをたのしみましょう。

オリンピックがもっとおもしろくなる本をごしょうかいします。



えほん



「ピートのスケートレース—第二次世界大戦下のオランダで—」

ルイス・ポテン／文 ふなと よし子／訳

(福音館書店)

ドイツにしいはされていいたオランダ。スケートがだいすきな少年ピートは、友だちを安全なところへ、おくりとどけることをたのまれます。3人で、こおりの河をすべりつづけます。

30(社会)

「さがし絵で発見! 世界の国ぐに③中国」

稲葉 茂勝／文

(あすなろ書房)



オリンピックがひらかれる国、中国についてかかれています。わたしたちの国、日本とどうちがうのか、おなじところはあのか、みてみましょう。



78(スポーツ)

「しらべよう! 知っているようで知らない冬季オリンピック」

冬季オリンピックの記録と記憶」

稲葉 茂勝／文

(ベースボール・マガジン社)



冬季オリンピックでのさまざまな記録や、心にのこるできごと、そして日本人せんしゅについて、写真やしりょうでせつめいしています。



78(スポーツ)

「小平奈緒 栄光と友情」

かい たけひこ ぶん
甲斐 毅彦 / 文

ちょうぶんしゃ
(汐文社)



スピードスケートで、日本女子では、はじめて金メダルをとった小平奈緒選手。彼女のうまれたときのことやスケートとの出会い、選手生活、そしてささえてくれた人びとのおはなしです。

78 (スポーツ)

「スキー・スノボ・スケートクイズ カーリング・アイスホッケー他」

ワン・ステップ / 編 (金の星社)

スキー、スノボ、スケートにかんけいするクイズです。

初級へん、中級へん、上級へんとなっています。

どのもんだいにも、かいせつがついています。

なんもんせいかいできるかな？



F/コ(日本のよみもの)

「氷の上のプリンセス ジゼルがくれた魔法の力」

かせの しの ぶん
風野 潮 / 文 (講談社)



6年生のかすみは、小さいころから、フィギュアスケートをなっていました。けれど、5年生のときにお父さんがなくなってからは、とくだったジャンプがうまくとべなくなり、自信をなくしていきます…。

えほん

「北京 中軸線につくられたまち」

子 大武 / 文 文 妹 / 訳 (ポプラ社)



中軸線とは、まちの中心を南北につらぬく線です。

中軸線をたどりながら、北京のまちをみていきます。

とりになって、空をとんでみているように、むかしの北京の町のようすがわかります。

としょかんカレンダー〈2月〉



1日 (火)	
2日 (水)	
3日 (木)	
4日 (金)	
5日 (土)	おはなしの会
6日 (日)	
7日 (月)	おやすみ
8日 (火)	
9日 (水)	コアラくらぶ
10日 (木)	
11日 (金)	
12日 (土)	おはなしの会
13日 (日)	
14日 (月)	おやすみ
15日 (火)	
16日 (水)	
17日 (木)	
18日 (金)	
19日 (土)	おはなしの会
20日 (日)	
21日 (月)	おやすみ
22日 (火)	
23日 (水)	
24日 (木)	おやすみ
25日 (金)	
26日 (土)	おはなしの会
27日 (日)	
28日 (月)	おやすみ

5日

- ★0から3さい
「わにわにのごちそう」
「かくしたのだあれ」
- ★4さいから小学生
「もりのがっしょうだん」
「しおちゃんとこしょうちゃん」ほか
(おはなしグループ「ハートフリー」)



12日

- ★0から3さい
「ママだいすき」
「じゅんぴはいいかい」
- ★4さいから小学生
「チョコレートがおいしいわけ」
「手と手をつないで」ほか
(としょかんしよ)



19日

- ★0から3さい
「おててばちばち」
「くだもの」
- ★4さい～小学生
「しろくまちゃんのほっとけーき」
「ゆきのひのうさこちゃん」ほか
(おはなしグループ「ベガサス」)



26日

- ★0から3さい
「やまのおふるやさん」
「きんぎょがにげた」
- ★4さい～小学生
「いぬのサビシー」
「まるまるのほん」ほか
(おはなしグループ「ジオジオの会」)



イベントは中止・変更になることがあります。

- *発熱のある方はご遠慮ください。
- *マスクの着用をお願いします。

◆としょかんコアラくらぶ◆

日時：第2・4水曜日 午前11時から
場所：1かい あかちゃんしつ (先着8組)
対象：0～3さいまでのお子さんとその保護者

◆おはなしの会◆

とき：2時10分～2時50分
ばしょ：おはなしのへや
対象：0さい～小学生



上田秋成「宮木が塚」

上田秋成が書いた『春雨物語』の一部に「宮木が塚」という文学作品があります。遊女宮木を主人公とする物語で、恋の争いの末、最後は法然上人に仏縁を頼み川に身を投げ儚く散るというあらすじです。この物語は尼崎の神崎にある遊女塚をモデルとして書かれたものです。

舞台となった神崎川の河口は、延暦3(784)年の長岡京遷都を契機に、その翌年淀川と直結され、「河尻の泊」とよばれるほど重要な港として栄えました。港町としてたくさんの舟が集まり、漁民から問丸が生まれるなど活気にあふれていました。神崎の港は、人々の往来も多く遊女の町としても栄えました。その様子から大江匡房は『遊女記』に神崎の地を「天下第一の楽地」と記しています。

『摂津名所図会』によると、建永2(1207)年、法然上人が四国の讃岐へ流される途中、神崎に立ち寄りました。その際遊女である宮木が、罪深い身であることを懺悔し法然上人の法話を聞いた後、四人の遊女とともに念仏を唱えながら川に身を投げました。村人たちはそのことを哀れに思い、神崎川の河岸に墓碑を立てて供養しました。

この遊女塚は現在、場所を移し尼崎神崎町34番地の梅ヶ枝公園にあります。墓石の裏面には五人の遊女の名前が刻まれていたようですが、現在は摩耗し痕跡が見えなくなっています。

(参考:『兵庫歴史散歩1』兵庫歴史教育者協議会/編著 兵庫歴史散歩刊行会)

◆ 上田秋成と尼崎

上田秋成は享保19(1734)年に生まれ、江戸時代中期～後期に国学者、浮世草子、読本作家として作品を残しました。二十歳の頃から俳諧と和歌に興味を持ち、また中国小説類を多く読みました。秋成は三十歳前後に生活のため加島村にて医者となるため修行をし、その傍ら和歌や国学を志し、後に「雨月物語」「春雨物語」などの読本を発表しました。

秋成が尼崎を訪れるきっかけとなったのは、浄土宗の開祖法然の書いた伝記『円光大師伝記』を読んだことでした。遊女入水の話にひどく心を惹かれた秋成は四十歳になるころ神崎を訪ねます。遊女塚を発見した際、感激し『藤篋冊子』二で、『神崎遊女宮木の古墳を見て作る歌』と題し、儚く亡くなった遊女を思い、歌を詠んでいます。その後、秋成は遊女塚の伝承より着想を得て構想を温め、約三十年経った後『宮木が塚』の物語が生まれることとなります。

(参考:『尼崎の文学』吉原栄徳/著 和泉書院)

● 「上田秋成」についてならこんな本●

- 『雨月物語, 浮世床, 春雨物語, 春色梅暦』上田秋成/ (他) 著 河出書房新社 310013336
- 『新日本古典文学大系 68 近世歌文集 下』鈴木淳/校注 岩波書店 211357470
- 『上田秋成の文芸的境界』鷲山樹心/著 和泉書院 230195839

＜図書館の休館日＞ 印の日はお休みです

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	⑪	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	㉓	24	25	26
㉗	28					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	㉑	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		



2月: 如月(きさらぎ)

食べ物: レンコン、ゴボウ、カラシナ、オレンジ、ハッサク、フグ、キンメダイ
 植物: ユキワリソウ、アネモネ、プリムラ、フクジュソウ、スノードロップ
 季語: 早春、雨水、野焼、針供養、白魚、梅、クロッカス、岩海苔

開館時間 午前9時～午後8時 (日曜・休日(○)は、午後5時15分まで)

- ・ 急遽イベントを中止、または延期する場合があります。
- ・ ご来館の際は感染症対策へのご協力をお願い致します。

子どもも大人もみんなでおはなし会

ボランティアグループ「ひまわりの会」によるストーリーテリング。
寒い冬に、いろりを囲んで昔話を聞くような、子どもから大人まで楽しめる
おはなし会です。当日は直接会場にお越しください！

- 【日時】 2月12日(土) 14:00~15:00
- 【場所】 3階集会室
- 【対象】 どなたでも
- 【定員】 先着50名
- 【申込】 不要



お

こっそりきかせて！あなたの「押し本」 ～子育て編～

利用者の皆さんと北図書館スタッフが選んだ絵本などのオススメ本「押し本」を
ご紹介します。参加者の皆さんと一緒に育児に関するアレコレをおしゃべりする
時間もあります。

お子さんとの参加、途中入退場可能ですので、お気軽にご参加ください！

- 【日時】 2月23日(水・祝) 10:00~10:30
- 【場所】 3階集会室
- 【対象】 どなたでも
- 【定員】 先着10組
- 【申込】 不要



<2月展示のご案内>

一般大展示 みんなの胃袋
2階展示 きものあれこれ

大人のための朗読会

【日時】 2月16日(水) 午後2時から1時間ほど
【場所】 3階 集会室
【内容】 『新釈につぼん昔話』より
「三枚のお札」 乃南 アサ/著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※ 状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

人を読む 田中啓文

たなかひろふみ・1962年～大阪府生まれ。神戸大学卒。
『銀河帝国の弘法も筆の誤り』で第33回星雲賞日本短編部門を受賞、『渋い夢』で第62回日本推理作家協会賞短編部門を受賞。著書に『元禄百妖箱』など多数。

『信長島の惨劇』

田中 啓文[著]/早川書房

本能寺の変より十数日後。死んだはずの織田信長を名乗る何者かに三河湾に浮かぶ小島に招かれた羽柴秀吉ら四人の武将。謎めいた童歌に沿って次々と起こる殺人、“信長”の目的とは……。アガサ・クリステイー「そして誰もいなくなった」にオマージュを捧げた時代ミステリ。

『ハナシをノベル!! 花見の巻』

田中 啓文[著]/講談社

人気作家が描く新作落語を、落語家・月亭八天(現・七代目月亭文都)が演じる、コラボレーション。田中啓文の『真説・七度狐』『時たまご』を含め、我孫子武丸らが書いた「演じるための落語」9本と月亭八天による解説を収録。『真説・七度狐』『寄席の怪談』を録音した付録CDつき。

『こなもん屋馬子』

田中 啓文[著]/実業之日本社

「コナモン全般なんでもアリ」いかにも“大阪のおばはん”な「馬子屋」女店主・蘇我家馬子(芸名)が、絶品「こなもん」料理で人びとのお悩みを解決する。お好み焼き、たこ焼き、うどん、ピザ、豚まん……。神出鬼没のコナモン屋のグルメミステリ。『ジェイ・ノベル』掲載を単行本化。

『落語少年サダキチ』

田中 啓文[著]・朝倉 世界一[画]
/福音館書店

不良グループにからまれていた酔っ払いの老人を助けた少年・忠志は、お礼として老人から落語を聴く。落語の面白さを知った忠志は「お楽しみ会」で落語をすることになり……。『Web福音館』連載を加筆修正し単行本化。【小学3～4年生】

1993年にジャズミステリ短編「落下する緑」が『本格推理』(鮎川哲也編)に入選、同年「凶の剣士」(刊行時に「背徳のレクイエム」と改題)で第2回ファンタジーロマン大賞に佳作入選してデビュー。落語・時代小説のシリーズほか、ファンタジー、ホラー、SF、ミステリなど多彩なジャンルで多くの作品を出版している。

児 童 室 2 月

おはなし会



土曜日

(第1・第3土曜日) 場所：3階集会室

おひざのうえ (0~2歳くらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年くらい) 午後2:40~

2/12(土)2時~
 「みんなで楽しむ
 おはなし会」
 あります!



2/5 (土)

● おひざのうえ

「いちごさんがね...」 「ひよこはにげます」

● 小さい人

「りんごがひとつ」 「ネズミとゾウ」

● 大きい人

「のはらでまたね」
 「おおかみと七ひきのこやぎ」

2/19 (土)

● おひざのうえ

「おつきさまこんばんは」 「いいおかお」

● 小さい人

「ぽとんぽとんはなんのおと」
 「世界でいちばんきれいな声」

● 大きい人

「リスとはじめての雪」 「だいふくもち」



水曜日

あかちゃんひろば

(第1・第3水曜日)

場所：1階絵本コーナー

2/2(水)、2/16(水)

午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと
 保護者向け

赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



日曜日

(第2・第4日曜日)

場所：1階ロビー

2歳くらいから

2/13(日)、2/27(日)

午前11:00~11:20

季節の絵本や紙芝居など

2

今月の展示

『ふゆのほん』



日	月	火	水	木	金	土
		1	2 	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 	14	15	16 	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27 	28					